

夢洲新産業創造研究会 アンケートとりまとめ

夢洲新産業創造研究会

夢洲モデルの新産業創出をゴールとして様々な意見を抽出するため、全部で21の質問のアンケート調査を実施

はじめに

当研究会の
ゴール

夢洲モデルの新産業創出（万博・IR・夢洲まちづくり）
夢洲が世界初のイノベーションリゾートシティとして持続可能に成長するために

部会（研究会）の活動テーマと内容

4つの関西の産業振興重点領域を各部会が担当し、領域に基づいたテーマ設定と提言、ビジネスモデルを討議しています。

第1部会 エンターテインメント・スポーツ・アクティビティ領域

- ・夢洲を関西発のエンターテインメント発信基地に
- ・スポーツ/アクティビティと先端技術の融合
- ・高地トレーニングができる環境を夢洲に
- ・日本の伝統芸能やクールジャパンをバーチャルに再現
- ・e-SportsとReal Sportsの融合

第2部会 ホスピタリティ・観光・Well-Being領域

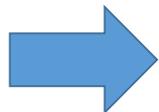
- ・関西だから提供できる究極のおもてなし
- ・Well-Beingを起点とした事業展開とは
- ・海に囲まれた立地を最大限に活かすには
- ・夢洲が産学公共創のイノベーション拠点として機能するには
- ・万博のレガシーを受け継ぐために…

第3部会 都市魅力創造・MICE領域

- ・国際観光拠点「夢洲」と大阪・関西の都市間連携
- ・新産業創出に必要な、ハード・ソフトのあり方とは
- ・夢洲の域内・域外を繋ぐ交通ネットワークづくり
- ・夢洲ならではの“イノベーションプラットフォーム”づくり
- ・日本・アジアを代表するMICE施設と誘致体制構築

第4部会 万博(Society5.0・SDGsなど)領域

- ・万博をフィールドとしたSDGsのビジネス化と社会実験
- ・「いのち輝く未来社会」に相応しいライフサイエンス産業のあり方
- ・産官学の連携強化とレガシー形成
- ・万博を触媒とした関西の強みとITの融合への挑戦
- ・令和時代のリーディング産業・新技術の創出/関西経済へ貢献



夢洲開発を通じて新産業を創出することをゴールとして、各部会で検討している内容について広く意見を頂き取り組みの参考とするため、全部で21の質問のアンケート調査を実施

経済界を中心に、アカデミアや行政からも幅広くご意見を得て、全85名からアンケート回答を得た

アンケートの概要

【アンケート対象】

・夢洲新産業創造研究会の事務局である健康都市デザイン研究所のメルマガを始め、会員が関係する団体などへ呼びかけ、経済界を中心に、アカデミアや行政からも幅広くご意見を伺った

【アンケート内容】

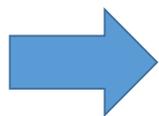
・IRや万博、夢洲まちづくりに関して、当研究会が部会毎に検討を進めている21の質問に対して、選択回答または自由回答により記述していただく形でアンケートを実施
・基本的に自らが関心を持つ分野や質問に対して回答してもらう方式を採用した

【アンケート回答者数】

・85名

【アンケートの実施期間】

・2019年5月1日（水）～6月20日（木）



自由回答も多く、質問内容も多岐にわたるアンケート調査であったにもかかわらず、非常に長文で丁寧なご回答が多い上に、専門的な内容やアイデアとして示唆に富んだ内容が多く含まれていた

ご協力誠にありがとうございました

最先端であり、日本・関西の伝統や地域性を感じられる、ツーリストを惹きつけるまちづくりが期待されている

アンケート結果について

【夢洲で体験できるコンテンツへの期待】

Q3エンタメ分野、Q4スポーツ分野

Leading Edge × Traditional

- ・エンタメ、スポーツコンテンツでは、VR等の最先端の技術だけでなく、日本芸能や日本武道等の伝統的なコンテンツが再認識されていた。さらには、「最先端」と「伝統」を掛け合わせた新しさを求める声が多くみられた
- ・夢洲の開発においては、新しいモノやコトが生まれる場所であると共に、それをいち早く体験できる場所であることが、IRだけでなく2期・3期へとつながる夢洲まちづくりにおける重要なコンセプトとなると考えられる

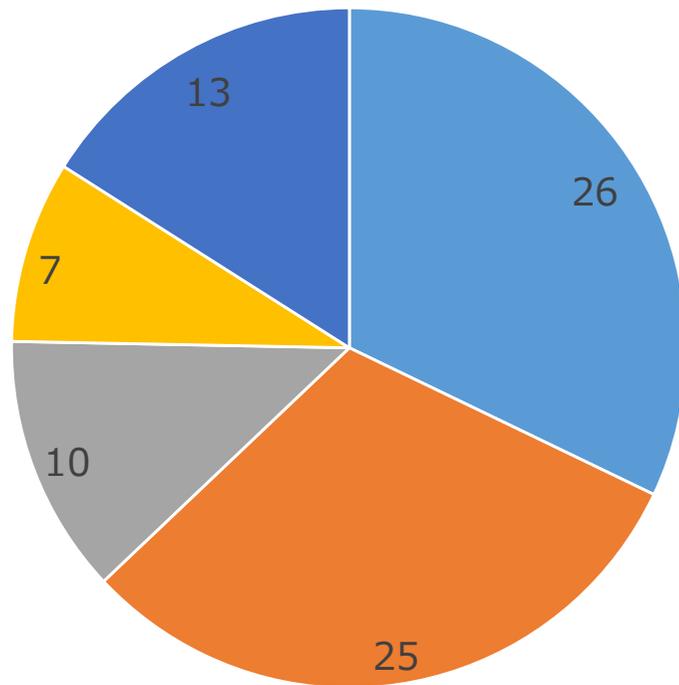
エンタメ分野では、施設、演目、サービス、技術についてそれぞれ特徴的な回答が得られた

質問 3

<エンターテインメント分野について>

国際的エンターテインメント拠点の形成を目指しています。そのために新たなコンテンツを創造し、世界に向けて日本の魅力を発信することが求められています。これらを実現するための施設、サービス、技術、演目などに関するアイデアはありますか？

(回答者数 53人・延べ81件)



■ 施設 ■ 演目 ■ サービス ■ 技術 ■ その他

【所見】

・施設や演目に対するアイデアが多く寄せられた

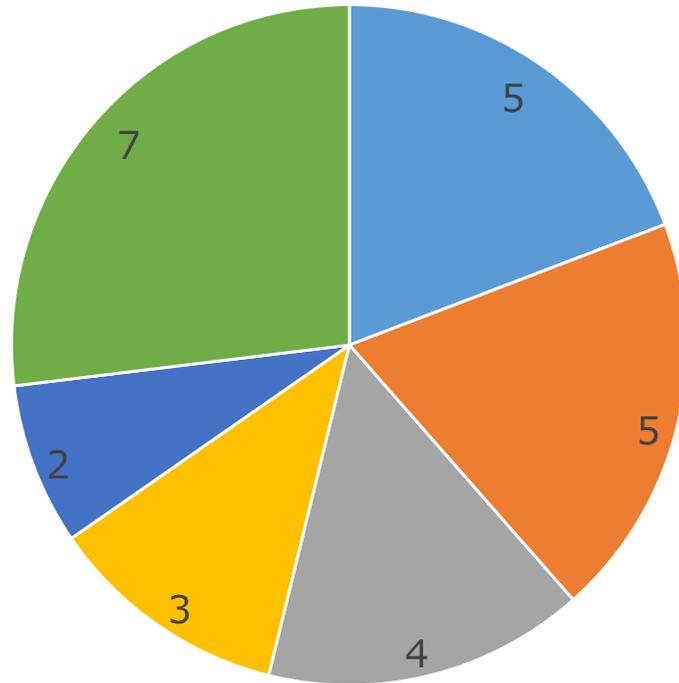
施設でも、演目でも、伝統文化と最先端コンテンツに対する意見が多くみられる

質問 3

<エンターテインメント分野について>

国際的エンターテインメント拠点の形成を目指しています。そのために新たなコンテンツを創造し、世界に向けて日本の魅力を発信することが求められています。これらを実現するための施設、サービス、技術、演目などに関するアイデアはありますか？

施設関連（回答数 26件）

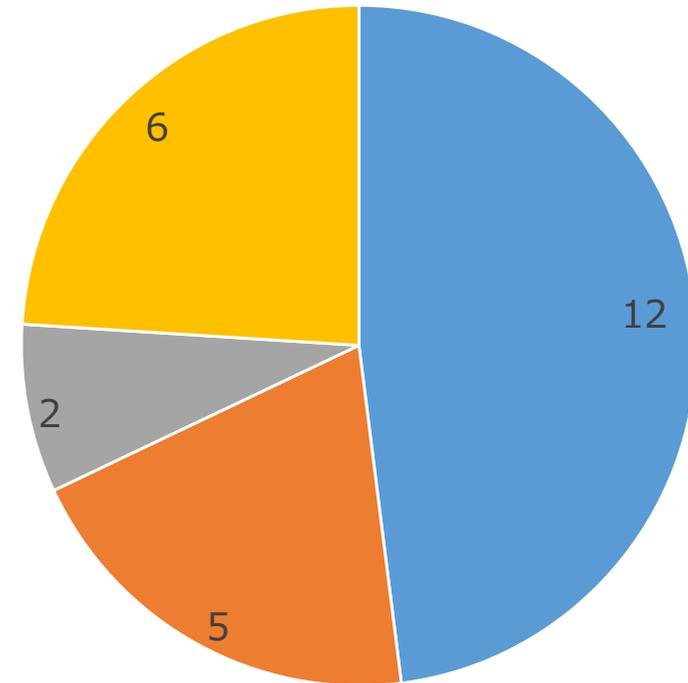


- 日本をPRする施設
- eSportsへの回答
- 景観・街並み
- 映画館
- イベントホールへの回答
- その他

【所見】

- ・古典芸能を世界にPRする施設の要望がある中で、景観・街並みでは未来的な街に関する要望あり。VRを組み合わせることや、eSports等先端性への関心も高い
- ・また、映画館やイベントホールは世界レベルを期待。

演目関連（回答数 25件）



- 伝統芸能
- アニメ
- お笑い
- その他

【所見】

- ・海外の方に、日本を知る、知ってもらう意味から古典芸能についての意見が多い
- ・その他、VRを活用したアニメや、関西ならではの笑い芸人等の意見も見られる。
- ・他、花火大会や日本・世界のお祭り紹介、お茶屋遊び等。

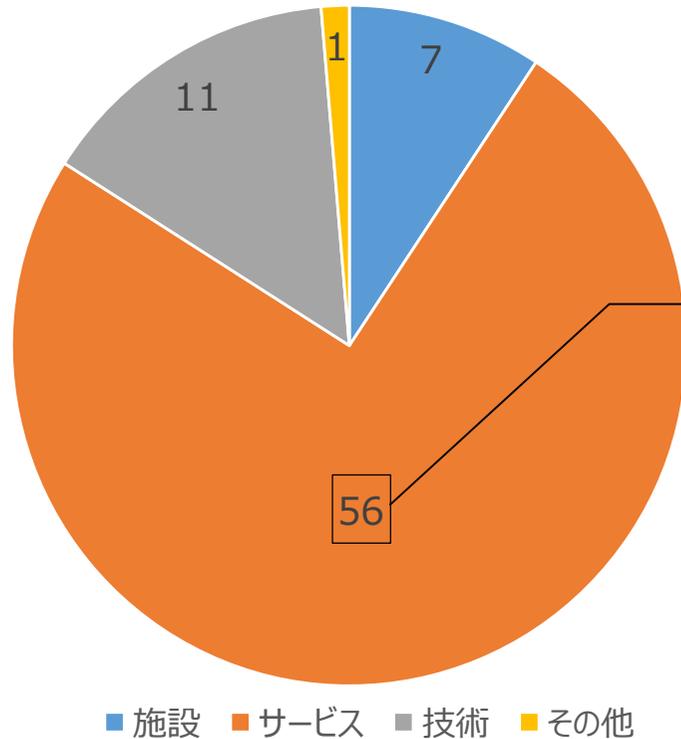
夢洲という広大な敷地を活用したスポーツイベントの中心地として期待されている

質問 4

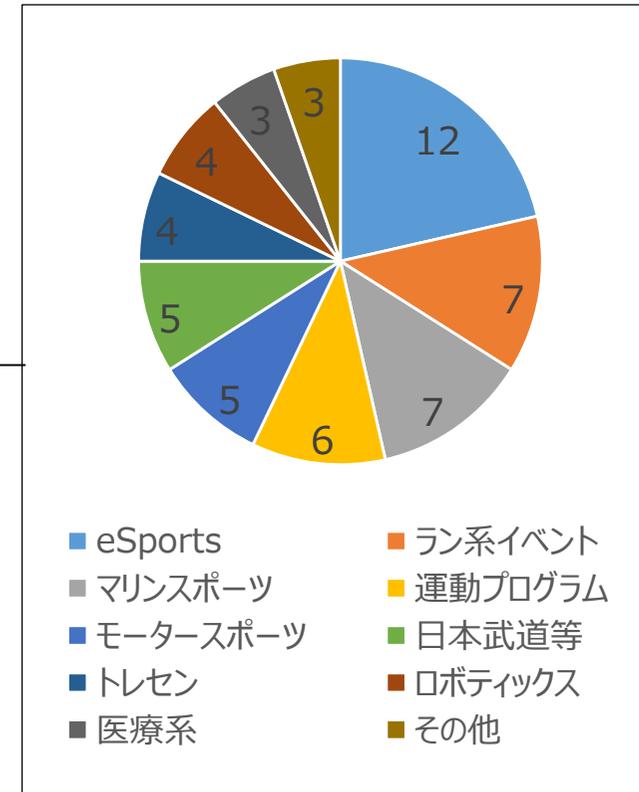
<スポーツ分野について>

寄与するニューツーリズム拠点の形成を目指しています。これらを実現するための施設、サービス、技術などに関するアイデアはありますか？

(回答者数 45人・延べ回答数75件)



サービス関連 (回答数 56件)



【所見】

- ・サービスに対するアイデアが多く寄せられた
※施設の設置も含まれるが、サービスに重きを置いている回答については「サービス」に含まれるものとした
- ・技術については、VR、IT活用等の項目が挙げられた
- ・施設については、大規模アリーナやeSports施設等のメイン会場と共に、スポーツのためのサービスステーションが挙げられた

【所見】

- ・eSportsに対する強い期待が寄せられた
- ・夢洲の広い敷地を活用したラン系、モータースポーツイベントや海に囲まれた立地におけるマリンスポーツ等、様々なスポーツイベントの中心地になることが期待されている
- ・その他、IT等を活用したトレセンや身体能力を拡張させるようなロボティクス技術、医療系のプログラム等も挙げられている

最先端であり、日本・関西の伝統や地域性を感じられる、ツーリストを惹きつけるまちづくりが期待されている

アンケート結果について

【イノベティブでありつづけること】

Q 6 Well-Being産業、Q 7 データ活用、Q8規制緩和、Q9夢洲まちづくり、Q11夢洲で利用したいモビリティ、Q17Society5.0領域等でのビジネス、Q18万博レガシー、Q19万博を通じたビジネス

「未来社会の実験場」を夢洲のブランディングに

- ・現状では住人もおらず 1 からインフラを構築できる夢洲開発では、規制緩和等で国や行政の協力を得ながら、新しい技術実証ができる環境づくりをすることに期待値の高さがうかがえる
- ・万博のコンセプトである「未来社会の実験場」がそのまま夢洲らしさを表現する言葉となっており、技術だけでなく、仕組化されたもの（サンドボックス）がレガシーとして引き継がれることが期待されている
- ・夢洲においては、特にモビリティやWell-Being産業における新しい体験に対する期待が大きい

夢洲を「社会的な実証の場」として期待する意見が大半を占めている

質問8

<領域全般について>

どのような規制緩和があったら、夢洲の中で事業にチャレンジしたいと思いますか。

30%

次世代モビリティ関連

自動運転走行やドローン飛行等の新たなモビリティの可能性検証

自動運転やドローンによる輸送推進のため、夢洲内では法規制を極力排除

ドローンを自由に飛ばすことのできる施設の設置

自動運転の観光カーの運営

航空法との関係の規制緩和 ドローン活用技術、モバイルドローンなどの技術開発・一般化に向けた試行の場

11%

医療/Well-Being関連

夢洲の『出島』計画
アンチエイジング関係では医療行為の関連の医師資格や、使用される薬品の制限を可能な限り撤廃

世界中のどこか1カ国でも承認された、医療器具、医薬品などの提供

介護施設の運営に関する人員基準、書類保管についての規制緩和

健康管理機器の試行に際しての衛生管理や薬事法の規制緩和

国内法上、施術が不可能とされるような最先端の医療技術による治療等

日本のお家芸を利用し在宅機器とバーチャルな診察等の連携

11%

データセンター/個人情報関連

個人情報取扱いの規制緩和

国際データセンターの整備

データ活用に関する規制緩和や手続きの簡略化、夢洲エリアへの訪問者の属性、行動（移動、消費等）履歴、バイタルデータ等を一定のルールのもとで自由に使用

9%

経済振興関連

(回答者数 39人、延べ回答数 56件)

経済特区（タックスヘイブン（租税回避地））に指定し、世界から最先端技術をもっている個人・法人を誘致し、税金が減税された分で夢洲の開発に貢献を求める

一定規模以下のベンチャー企業の税制を一定期間免除

多通貨取引可能に、為替手数料を極力安く設定

施設関連の使用にかかる税を寄付に活用できる制度

7%

まちづくり/スマートシティ関連

太陽光・太陽熱・風力・潮力・海水など、自然エネルギーの利用を中心に、従来の規制緩和や手続きの簡略化

5G通信網の整備

5%

インフラ関連

景観、建築物等に関する規制（容積率等）の一部緩和など、今までの日本にない斬新な風景、空気感を作り出すために必要な規制緩和

港湾関係・土木関係の規制緩和

27%

その他

町全体に安全カメラを導入し、死角をなくす

実証夢洲地区内に「特許・ボックス税制」等を活用した国内規制から一定、解放されたトライアル事業を積極的に誘致

消防法に関して、臨海地域で火災延焼のリスクが低いので、イベント向けの規制撤廃

【所見】

・ドローン飛行や自動運転といった次世代モビリティに関連する規制緩和の意見を中心に、夢洲を「社会的な実証の場」として期待する意見が大半を占めている。

自動運転や空飛ぶ車等の先端的なモビリティに対する期待と、エンタメとして活用すべきという意見が挙げられた

質問11

＜都市魅力創造分野について＞

夢洲の中（若しくは夢洲に来るときに）で利用したいモビリティはありますか？合わせてその理由もお答えください。モノレールやLRT、BRTといった乗り物の名前だけでなく、モビリティで体験したいサービスもあればお答えください。

多くあった提案 キーワード (数字は全回答数に対する%)	空飛ぶクルマ……	39%	モノレール……	12%	障害者・高齢者……	10%
	自動運転車……	49%	LRT・BRT……	7%	夢洲ならではの……	27%
	海上・海中……	20%	環境……	15%	エンタメ・アトラクション……	29%


 夢洲のモビリティ・マネジメントに期待すること

1. 最新技術をアトラクション感覚で体験できる
2. 移動時間を楽しみたい
3. モビリティクラウドを活用したシームレスな移動サービスシステムの確立
4. 夢洲の特性を活かした、夢洲ならではの非日常的な世界観を体感できるモビリティ
5. 自らの運動神経も多少使う歩行サポートツール
6. 移動ツールのシェア/大型共有駐車場などの完備
7. 未来を感じさせるモビリティ
8. 世界一空気が綺麗な万博会場に

新技術を活用したスマートシティに資するビジネス創出が60%以上を占める。

質問17

<万博（Society5.0・SDGsなど領域について）>

Society5.0、SDGs 領域でどのようなビジネス創造を考えておられますか？

（回答者数 35人、延べ回答数 43件）

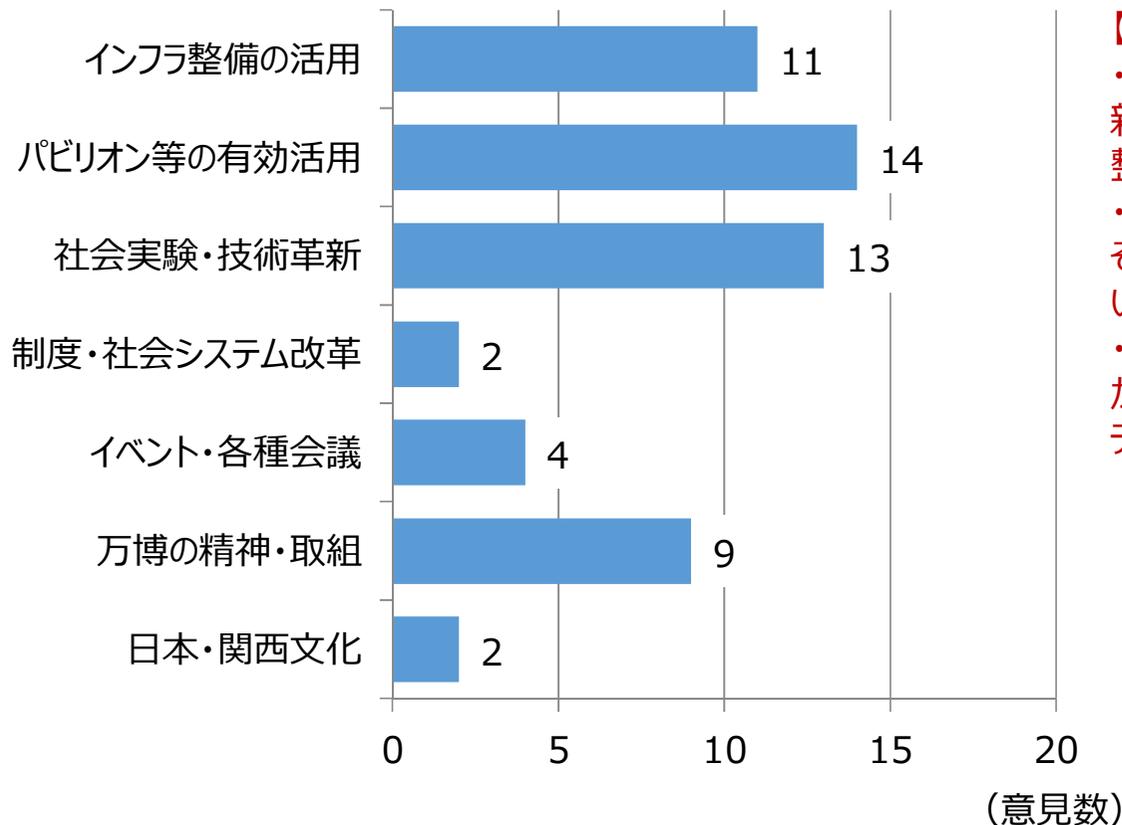
項	ご意見	回答数
(1)	A I、V R、ロボット、ドローン、センサー、自動運転、連携基盤等を活用したスマートシティ化 （安心・安全、健康、ツーリズム等）	15
(2)	天然ガス、再生エネルギー、省エネ、節エネ、蓄エネによるエネルギーの最適化	6
(3)	C I M / B I M、A I 活用による建築設計、施工、維持管理の効率化	6
(4)	気候変動・食料問題の解決、被災地・マイノリティ支援、植林等のC S R 活動	4
(5)	マッチング、コンサルティングによる新事業創出	3
(6)	未検討	2
(7)	食品ロス対策	1
(8)	民間宇宙ビジネス	1
(9)	リサイクル材料を使用した製品ビジネス	1
(10)	ファイナンスを活用したSDGsの取組みを評価、サポート	1
(11)	モノづくりの技術や開発力を活かした新たなイノベーションを創出	1
(12)	国際交流の場を提供し教育のグローバル化	1
(13)	「行きたいまちづくり」、「住みたいまちづくり」に貢献	1

万博のレガシーは、「建物」、「インフラ」だけではなく、「制度」、「文化」などの価値観も含めたものを残すべき

質問18

＜万博（Society5.0・SDGsなど領域について）＞
万博のレガシーとして残すものにアイデアはありますか？

（回答者数 43人、延べ回答件数 55件）



【所見】

- ・建設された建物（パビリオン）、空間などを別の用途（集客施設、新産業施設等）、記念公園・モニュメントなどのシンボル施設など、整備されたものの既存ストックを有効に活かすという意見が多い
- ・また、ICTや新技術、先進エネルギー技術などの技術面だけでなく、その制度が引き続きサンドボックスとして活用されることが期待されている
- ・イベント、国際会議、産業博覧会などの活動拠点や多様性を活かした健康・文化・アートなどを発信する拠点、取組など、大阪のポテンシャルを世界に発信する役割が期待されている

最先端であり、日本・関西の伝統や地域性を感じられる、ツーリストを惹きつけるまちづくりが期待されている

アンケート結果について

【ツーリズムのゲートウェイとしての期待】

Q5関西共通ポイント、Q10夢洲とつなぐべき場所

Japan-Tour Gateway

- ・夢洲においては、国や府市のIR基本方針等にも記載されているとおり、関西各地を中心に、日本中にと繋がっていく、日本ツアーのゲートウェイとしての機能が期待されている
- ・各地のコンテンツ見本市的なショーケース機能と共に、当研究会で検討を進めている「大阪・関西共通ポイント」に対しても積極的なご意見を多数いただいた。エリアとしても、大阪に留まることなく、全国各地で使える観光客へのインセンティブ等のアイデアが示されている
- ・3空港や新幹線との連絡がしやすいのはもちろんのこと、京都や奈良、神戸、瀬戸内への鉄道網・舟運等への期待も大きい
- ・MICEも単なるイベントに終わらず、大阪・関西へ波及効果ができる取り組みへのアイデアが示されており、夢洲の外とのつながりが重要視されている

幅広い観光施設・公共交通機関等との連携が重要。既存のポイントサービスとの共通化などが要検討。

質問5

＜観光分野について～「大阪・関西共通ポイント」のアイデア～＞

大阪・関西共通ポイントのアイデアについて、どのような施設やサービスと連携すべきと思いますか？理由も併せてお答えください。

(回答者数 49人)

連携先アイデア

分類	連携先	具体例	理由
施設	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 観光施設 ✓ 商業施設 ✓ 宿泊施設 ✓ 飲食施設 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ IR、テーマパーク、エンタメ、博物館、美術館 ✓ 百貨店、量販店、コンビニ、商店街 ✓ ホテル、旅館、民泊 ✓ レストラン、大阪らしいB級グルメ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 既存施設への展開は取り掛かりやすく、初期普及の加速に効果的 ✓ 幅広い施設と連携することで施設間での情報連携が促され、観光産業全体の底上げと利用者の利便性向上に寄与 ✓ 商店街や民泊と連携することで、中小事業者にも波及
サービス	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 交通機関 ✓ 旅行会社 ✓ 医療機関 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 鉄道、バス、タクシー、空港 ✓ 病院 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 移動手段への展開により、大阪・関西全域への観光送客に寄与 ✓ ポイント機能活用し、送誘客インセンティブを高め、マーケティングにも活用 ✓ 大阪が目指す医療ツーリズムにも貢献
その他	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 行政 ✓ エネルギー ✓ 社会貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 大阪府アスマイル事業 ✓ EV充電 ✓ 募金、献血促進、少額ベンチャー投資 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 夢洲が掲げる「ウェルビーイング」の取組に貢献 ✓ 将来のEV普及・拡大にも対応、夢洲の先進性をアピール ✓ 消費活動以外を対象にすることで、利用者のすそ野を拡大

実現・普及に向けたアイデア

- ✓ 単なるキャッシュレス（利便性向上）だけでなく、地域経済の活性化につながる仕組みにしたい。
- ✓ 医療ツーリズム、ウェルネスなど、夢洲・大阪が求めるキーワードに結び付く施設・サービスと連携する方が良い。
- ✓ 消費額に応じたポイント付与だけでなく、慈善事業・ボランティア・健康増進などにもポイント付与の対象を拡大すべき。
- ✓ ポイントシステムが乱立しているため、事業者側のオープン化も進めて、既存のポイント同士の連携・共通化も検討したい。
- ✓ 大阪・京都のオーバーツーリズム解消につなげるため、ポイント使用範囲を関西全域・全国に拡大すべき。
- ✓ 航空会社のマイレージプログラムのようなランクステータスの仕組みを導入して、利用者にインセンティブを高める方が良い。
- ✓ 来場者のエリア、滞在期間、繁閑期などによってポイント還元率を変動させ、誘客インセンティブと需給調整の機能を持たせると良い。

3 空港・新大阪駅などゲートウェイ、大阪駅・梅田駅など市内主要ターミナル、京都・奈良・神戸など観光地との直通ルート形成に関する回答が多い。鉄道に加え、海上ルートやバスルートの整備に関する意見も。

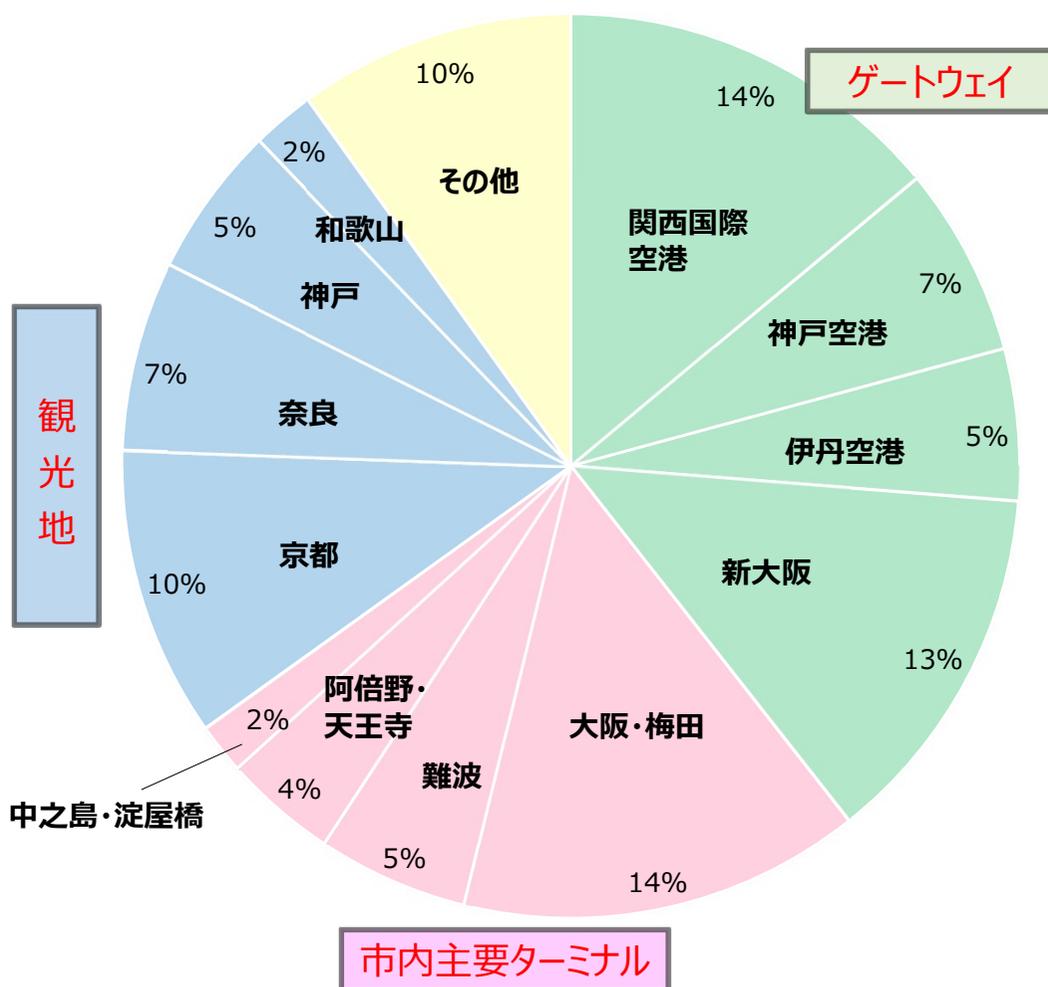
質問10

<都市魅力創造分野について>

どの駅から夢洲への直通ルートがあると関西の観光活性化に寄与すると思いますか？

(回答者数 47人 延べ回答数 221件)

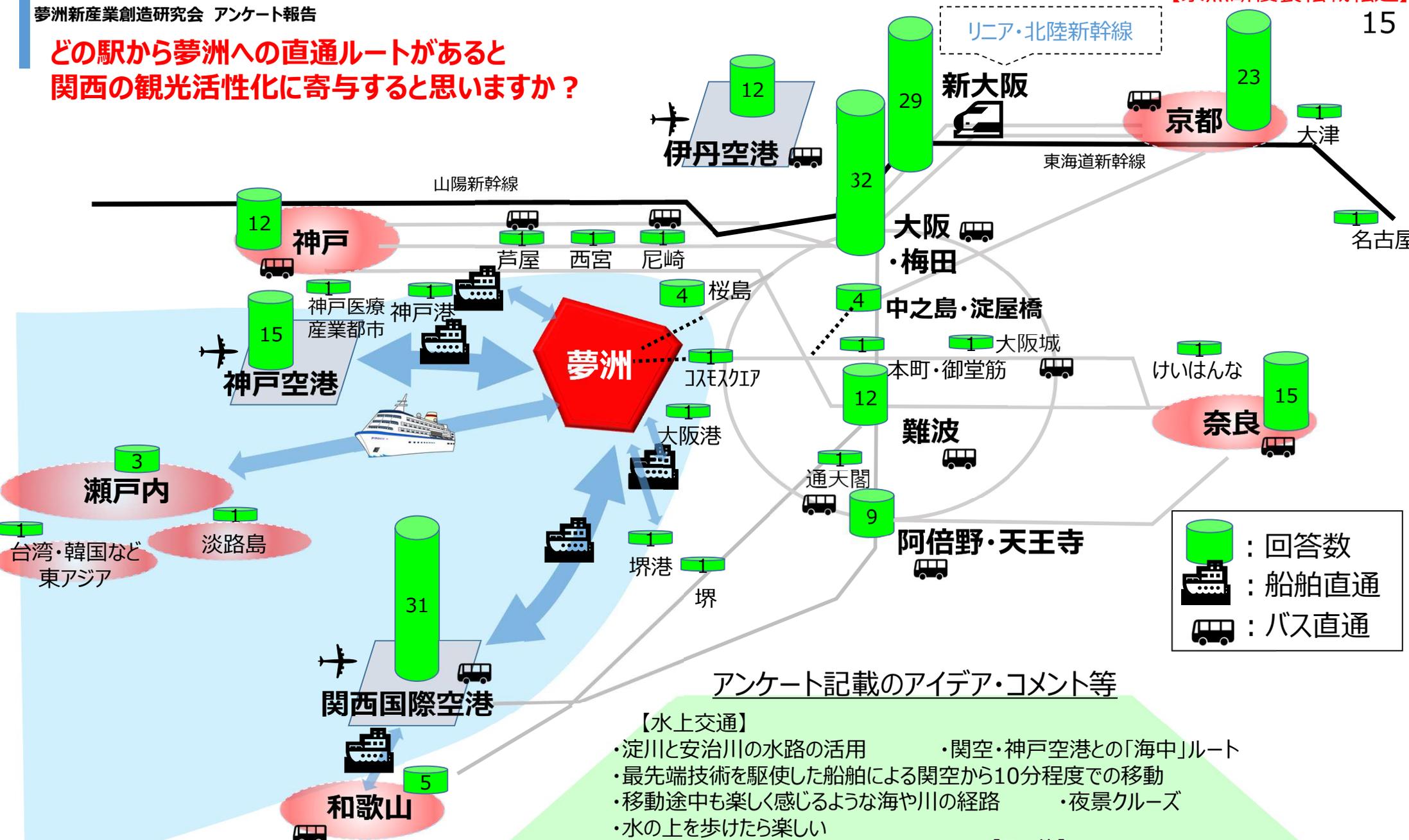
関西の観光活性化に寄与する夢洲との直通ルート



【所見】

- ・3 空港・新大阪などゲートウェイとの直通ルート形成に関する回答が4割。特に、関空・新大阪駅との回答が多い。
- ・大阪市内主要ターミナル（大阪・梅田、難波、阿倍野・天王寺など）、関西の観光地（京都・奈良・神戸など）との回答がそれぞれ全体の1/4程度。
- ・鉄道の直通ルート整備に言及した回答が3割程度存在。夢洲への具体的な延伸ルートにまで踏み込んだ回答は僅かであったものの、大阪メトロ中央線に加え、JR桜島線、京阪中之島線の延伸を念頭に置いたものと思われる。
- ・将来的なりニア・北陸新幹線の開通を見据え、新大阪駅と夢洲とのアクセス整備の重要性に言及する回答のほか、新大阪～夢洲～関空間の北陸新幹線延伸アイデアや、大阪メトロ中央線の24時間化、鉄道会社間の相互乗り入れの活発化を求める回答もあった。
- ・人工島である夢洲の立地特性を反映し、関空・神戸空港などとの海上輸送網の整備に関する回答も多く寄せられたほか、海路を通じた瀬戸内や淡路島や台湾・韓国等の東アジア諸国との広域視点からの直結アクセス形成についての回答もあった。
- ・海路ばかりでなく淀川・安治川等河川の活用、先端技術を駆使した船舶の導入による移動時間の短縮、夜景・海中クルーズといった移動の過程を楽しむためのアイデアも寄せられた。
- ・鉄道・海上輸送に加え、夢洲と各地とのバスルート整備についての回答も一定数存在。
- ・上記のほか、神戸医療産業都市・けいはんな学研都市と連携や夢洲内でのヘリポートや駐車場整備を提案する回答も寄せられた。

どの駅から夢洲への直通ルートがあると 関西の観光活性化に寄与すると思いますか？



アンケート記載のアイデア・コメント等

【水上交通】

- ・淀川と安治川の水路の活用
- ・最先端技術を駆使した船舶による関空から10分程度での移動
- ・移動途中も楽しく感じるような海や川の経路
- ・水の上を歩けたら楽しい
- ・関空・神戸空港との「海中」ルート
- ・夜景クルーズ

【鉄道】

- ・新大阪から夢洲を經由して関空に至る北陸新幹線延伸
- ・鉄道会社間の相互乗り入れが進めば良い
- ・大阪メトロ中央線の24時間営業

【その他】

- ・夢洲へのヘリポート、バスターミナル、駐車場の整備
- ・神戸からの「海ほたる」のような高速道路
- ・神戸医療産業都市、けいはんな学研都市との連携

最先端であり、日本・関西の伝統や地域性を感じられる、ツーリストを惹きつけるまちづくりが期待されている

アンケート結果について

【MICEコンテンツ】

Q12夢洲で開催されてほしいMICEコンテンツ、Q13MICE施設を中心とした経済波及効果の仕組み

ビジネスだけでなく、多様なイベント誘致を

・関西の強みである健康・医療分野はもちろんのこと、クールジャパンや食のイベント、映画祭やスポーツイベント等多様なイベントを誘致が期待されており、そのための施設や周辺地域との連携、誘致体制が重要課題である

国際的な会議、展示会と関西の強みを生かした医療、食文化への期待が高い。モビリティ、ゲーム、アニメ、コミックへの関心も底堅い

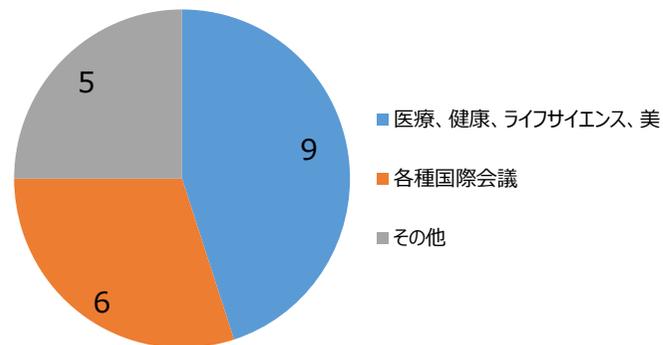
質問12

<都市魅力創造分野について>

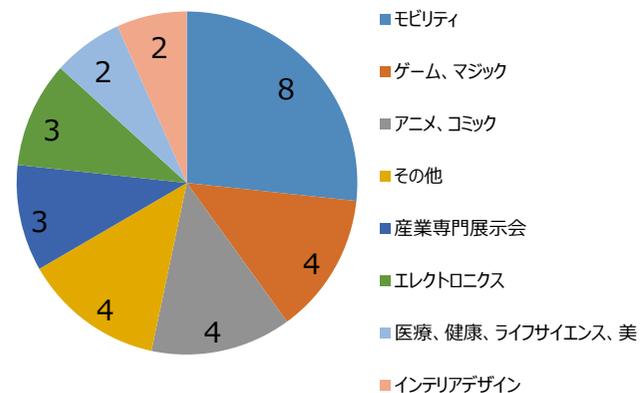
今まで、海外や国内で参加されたコンベンションや展示会で、それ自体又は類似のものが、夢洲で開催されればよいと思われるものはありますか。

(回答者数 37名、延べ回答数 79件)

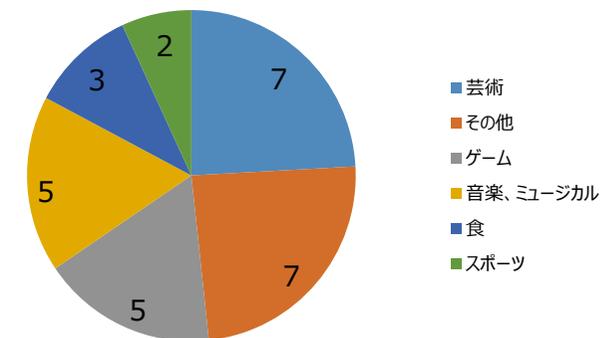
会議／講演会 (回答数20件)



展示会／見本市 (回答数30件)



イベント他 (回答数29件)



【所見】

- ・各種国際会議、モーターショー、ゲーム（e-sports他）、芸術等、既に国際的に知名度のあるコンベンション、展示会を誘致することによる集客への期待が高い。
- ・関西の強みである医療・ライフサイエンス関連、食文化への期待も高い。
- ・モビリティ、ゲーム、アニメ、コミック、音楽等への関心も底堅い。
- ・会議／講演会、展示会／見本市、イベントいずれの催し物に対しても関心が示されている。

MICEそのものの内容を中心に、ソフト・ハードから、優遇施策や体制まで、広範囲に渡ってアイデアが出された

質問13

<MICE分野について>

MICE施設を中心に広域に経済波及効果をもたらすためのアイデアはありますか？

(例：国際会議参加者のように社会的影響力を持つ人に大阪・関西をPRしてもらうなど)

(回答者数 32人、延べ回答数 46件)

ご意見	数
MICEコンテンツ ① 各地域や過去の万博開催拠点でのイベントも併催する ② ノーベル賞のような国際的に認知された「賞を授与する場」 ③ クールジャパンと関西のB級グルメを組み合わせたもの ④ 国際的スポーツイベントの誘致（F1レース開催） ⑤ 真面目ではない、遊び心満載のイベント開催 ⑥ 世界に類のないアイデアや工夫 ⑦ 起業コンテストの開催 ⑧ 健康・医療分野の先進をアピール ⑨ 若者に人気のあるアーティスト、中高生の集まりやすい時間帯開催 ⑩ カヌ国際映画祭のような国際映画祭の開催 ⑪ 中国国内向け商談会の誘致 ⑫ 日本を代表する企業や大学による会議やセミナー等の開催	12
MICEインフラ ① 東京ビッグサイト比較で良いもの（スペック）にする必要あり ② 「バーチャル展示会」の「オンライン来場」のリアルとwebの同時開催ができるような仕組み ③ VR技術等を使用し、世界各地で同時にできる会議の開催 ④ 日本各地と5Gでつなぎ、会議を多面的にする ⑤ 臨場感映像制作技術を使った観光地のプロモーション映像	5
関連施設、関連サービス ① 世界トップクラスの展示物を招聘できる博物館・観術館、日本の伝統芸能関連施設 ② スタートアップ企業の支援施設 ③ 世界トップレベルの医療設備を有する病院 ④ 物産品やPR資料を同梱により手軽に安価で海外送品するサービス ⑤ オフサイトプログラムの充実	5
PR施策 ① トランプにツイートしてもらう ② 綿密な広報計画 ③ エクスカーションの情報提供の充実 ④ SNS等の発信を条件とし、エリア移動の優遇（例：周遊フリーパス） ⑤ 日本文化紹介の義務付け（VTRやVRでの訴求） ⑥ 著名人に関西VIPツアーを体験してもらいその映像をPRに使用	6

ご意見	数
広域連携 ① 大阪・関西のMICE施設が相互に連携、関連内容を同時に開催 ② 関西一円のMICE施設と連携し、相互補完。 ③ 大阪・関西に点在するMICE施設の相互連携 ④ 分科会やレセプションを（夢洲以外の）各地のユニークベニューで開催 ⑤ 大阪広域での縦横のさまざまな展開を促進 ⑥ 施設内に各地のPRコーナー	6
地域連携 ① 地元産業、経済界とのcollaboration展開 ② 「大阪・関西共通ポイント」の導入	2
新規ニーズ発掘 ① 出張観光の促進	1
専門家起用 ① MICEコンサルタントへの依頼	1
優遇施策 ① 賞金は夢洲の中で発生した事業所得の一部を充当し、拠出した企業には損金算入できる制度 ② 誘致の活動体制を支える財源としてのカジノ納付金の活用 ③ 広域連携した際の、何らかの補助が出来る制度 ④ 関西圏の1日電車・バス乗り放題券を格安で販売 ⑤ 市内への交通の無料提供	5
誘致体制 ① 官民あげての誘致体制の構築 ② 行政・IR事業者・会議運営会社・旅行会社・DMO・主要ホテル等の関係者が参加する、フルパッケージのMICE誘致組織を設立 ③ インセンティブツアーへの積極的な営業	3

ソフト&ハード

MICEコンテンツ

- ① 各地域や過去の万博開催拠点でのイベントも併催する
- ② ノーベル賞のような国際的に認知された「賞を授与する場」
- ③ クールジャパンと関西のB級グルメを組み合わせたもの
- ④ 国際的スポーツイベントの誘致（F1レース開催）
- ⑤ 真面目ではない、遊び心満載のイベント開催
- ⑥ 世界に類のないアイデアや工夫
- ⑦ 起業コンテストの開催
- ⑧ 健康・医療分野の先進をアピール
- ⑨ 若者に人気のあるアーティスト、中高生の集まりやすい時間帯開催
- ⑩ カヌ国際映画祭のような国際映画祭の開催
- ⑪ 中国国内向け商談会の誘致
- ⑫ 日本を代表する企業や大学による会議やセミナー等の開催

MICEインフラ

- ① 東京ビッグサイト比較で良いもの（スペック）にする必要あり
- ② 「バーチャル展示会」の「オンライン来場」のリアルとwebの同時開催ができるような仕組み
- ③ VR技術等を使用し、世界各地で同時にできる会議の開催
- ④ 日本各地とG5でつなぎ、会議を多面的にする
- ⑤ 臨場感映像制作技術を使った観光地のプロモーション映像

関連施設/関連サービス

- ① 世界トップクラスの展示物を招聘できる博物館・観術館、日本の伝統芸能関連施設
- ② スタートアップ企業の支援施設
- ③ 世界トップレベルの医療設備を有する病院
- ④ 物産品やPR資料を同梱により手軽に安価で海外送品するサービス
- ⑤ オフサイトプログラムの充実

広報PRネタ

PR施策

- ① トランプにツイートしてもらう
- ② 綿密な広報計画
- ③ エクスカーションの情報提供の充実
- ④ SNS等の発信を条件とし、エリア移動の優遇（例：周遊フリーパス）
- ⑤ 日本文化紹介の義務付け（VTRやVRでの訴求）
- ⑥ 著名人に関西VIPツアーを体験してもらいその映像をPRに使用

新規ニーズ発掘

- ① 出張観光の促進

エリア連携

広域連携

- ① 大阪・関西のMICE施設が相互に連携、関連内容を同時に開催
- ② 関西一円のMICE施設と連携し、相互補完。
- ③ 大阪・関西に点在するMICE施設の相互連携
- ④ 分科会やレセプションを（夢洲以外の）各地のユニークベニューで開催
- ⑤ 大阪広域での縦横のさまざまな展開を促進
- ⑥ 施設内に各地のPRコーナー

地域連携

- ① 地元産業、経済界とのcollaboration展開
- ② 「大阪・関西共通ポイント」の導入

政策/制度

誘致体制

- ① 官民あげての誘致体制の構築
- ② 行政・IR事業者・会議運営会社・旅行会社・DMO・主要ホテル等の関係者が参加する、フルパッケージのMICE誘致組織を設立
- ③ インセンティブツアーへの積極的な営業

専門家起用

- ① MICEコンサルタントへの依頼

最先端であり、日本・関西の伝統や地域性を感じられる、ツーリストを惹きつけるまちづくりが期待されている

アンケート結果について

【その他】

Q15万博調達ルール、Q16万博での人手不足対応、Q21その他自由回答

マンパワーの確保が課題

・万博イベント時でのマンパワー不足対応について、国内外の人材活用やロボット等の技術の活用等のアイデアが示されている。しかし、万博に限らず建設時の技術系人材や運用時のホスピタリティ人材の確保も同様に課題であり、早期に実務推進体制を構築して準備を進めていくことが必要

国内ー国外、人ーテクノロジーという軸で様々な対応策が検討されている

質問16

<万博（Society5.0・SDGsなど領域について）>

短期間の万博ビジネスで、人手不足が想定されますがどのような対応を検討されていますか？

(回答者数 34人)

